

令和 6 年第 3 回定例会

# 一 般 質 問 通 告 書

厚 真 町 議 会

受取印

令和6年8月28日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹 様

通告議員氏名 打坂 泰宏 印

## 第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
出産育児一時金の給付について	出産時にかかる費用の一部が健康保険で支払われているが、昨今の出産費用の値上がり、また産科医院の減少などにより自己負担額が増額するケースが見受けられます。そのような出産を控えた方々の不安や負担を解消するためにも、厚真町独自の支援制度の創設が少子化対策の一助となり、抜本的な方策として、厚真町の未来に必要不可欠であると考えます。そのような対応について町長のお考えをお伺いします。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No. 2

令和6年 9月 2日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹 様

通告議員氏名

狩 本 豊



### 第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
8月27日東胆振地方を襲った短時間強雨について	<p>大気の状態が不安定で大雨となり、厚真町においても15時までの24時間降水量は、道内最多の110.5ミリを記録した。町内においても道路の通行止や住宅の床下浸水、また河川の増水により水田の冠水、洪水などにより広範囲に被害をもたらした、胆振東部地震から6年が経ち、元に戻りつつある中、収穫目前の圃場等において追い打ちをかけるような被害が発生した。このような状況の中、町として以下に対してどのように考えているのか</p> <p>○河川改修について</p> <p>短時間強雨により河川等の増水で、水田などが冠水し、山間部地域に特に被害が出た。以前にも指摘していたが、地震の時の山腹崩壊で河床にかなりの残土が残っている状況だと思われる。また、今回の雨で河川として短時間強雨に対する脆弱性も露見している。そこで早急に山間部地域の根本的な河川改修を行う考えはないのか。</p> <p>○治山工事後等の対応及び流末処理について</p> <p>胆振東部地震で山腹崩壊した箇所の治山工事は、まだ継続中であるが、すでに工事が完了している箇所においても流末処理が不完全で、今回の大雪で道路や圃場まで土砂や倒木が流れ込んでいる状況である。また、過去に行った大型開発による大量の森林伐採により山林としての水源地の貯留機能・洪水の緩和機能が低下していると思われる。何らかの対策を行う考えはないのか。</p>	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No.3

令和6年 9月5日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹 様

通告議員氏名

伊藤喜一郎 (印)

第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
風力発電について	<p>(1) 厚真町環境基本条例は「町民が健康で文化的かつ快適な生活ができるよう生活環境や緑豊かな自然環境の保護、優れた景観を保全し、創造していくことを決意し、条例を制定」と記載されている。しかし現在進められている「(仮称) 苫東厚真風力発電事業」は住民環境、自然生態系への影響、当該地域での営農、経営への影響など、不安要素が多数あり、事業の見直しを求めてはいかがか。</p> <p>(2) 事業が進められた時の問題について聞く。</p> <p>①厚真町では、「厚真町太陽光発電施設の設置に関する条例」を令和2年7月に制定しているが、「風力発電施設の設置について」の条例も必要ではないのか《定義、設置場所（環境保全エリア、導入可能エリア）騒音、低周波音、電波障害、動植物への影響、景観、事業者の責任、勧告命令など》</p> <p>②8月24日準備書住民説明会で会社側は環境保全協定書を示唆した。今後、地元・会社側での協定書作成になると思うが、住民の納得のいく合意づくりを求めるが、いかがか。</p>	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会

- 6. 9. - 6

收受

No.4

令和6年 9月 6 日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹 様

通告議員氏名

澤口千里



## 第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
水産業振興の取組みについて	<p>近年、北海道における水産業を取り巻く環境は変化し、魚種転換を迫られる地域も少なくない。本町は資源管理型漁業の推進に向け、漁業者、鶴川漁業協同組合と連携し取組みを継続しているものと認識している。これを踏まえ、下記の通り質問する。</p> <p>① 漁業の担い手確保・育成に向けた取組みについて        ・漁業者の高齢化に伴う担い手の減少を防ぐため、町では地域おこし協力隊制度を活用し取組みを進めているものと承知するが、現状の課題と今後の方向性について伺う。</p> <p>・新規漁業者を育成するためには、漁業に関する技術習得のための支援や漁業経営をスタートするための資金面での支援が求められていると考える。また、漁業者の量だけでなく、質的向上のための、例えば一般技能資格取得に対する支援も不十分なように見受けられるが、基金創設の検討も含め、この点に対する町の認識並びに今後の取組みについて伺う。</p> <p>② 物価高騰対策について        本町においては、漁業者への施設・設備更新などへの支援として、「漁業振興対策特別資金貸付事業」を実施しているが、物価高騰の波を受け、入れ替えが必要な機器の価格が高くなっている現状がある。        このことを踏まえ、実施要綱に定める上限緩和等の措置が必要だと考えるが、町の見解を伺う。</p>	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No. 5

令和6年9月9日

厚真町議會議長 渡 部 孝 樹 様

通告議員氏名 三國和江



### 第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
ヤングケアラーについて	<p>ここ数年ヤングケアラーに関して、他市町村で条例の制定や、CMなどに放送されたりと、目にする機会が増えてきていると思われます。そこで以下について確認する。</p> <p>①大人がやるべき家事や家族の世話を日常的に行っている18歳未満の子供達を第三者が把握することは難しいと言われていますが、現在町内にいるのでしょうか。</p> <p>②本人や家族で自覚がなく、表面化しにくいと言われていますが、家族の病気、障害を知られたくない、言ってもわかつてもらえないなど、相談をあきらめたり、お手伝いの範囲を超えていた。これから先このような家庭が町内に存在してきたなら、どの様な対策、指導をしていくのか。</p>	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No. 6

令和6年9月9日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹 様

通告議員氏名 木永徹



## 第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
物価高騰対策について	<p>アフターコロナ、ウィズコロナで経済活動は以前の状態に戻りつつあるものの、依然、燃料や物価の高騰は続いている。町・国・道の支援を活用しても、未だ厳しい経営環境に変わりはない。</p> <p>農業生産に必要な肥料・飼料・燃油などの資材価格の高騰により営農が危ぶまれるほどの影響を受けている農業分野。同様に燃料価格、資材等の価格高騰の影響を受けている林業、水産業、商工業においても強く対策が求められている。</p> <p>ロシアのウクライナ侵略に端を発し、円安も影響して肥料・飼料・燃油が令和4年、又は5年に高騰ピークからやや下落しているが、令和2年から見ると高止まりになっている。特に、配合飼料価格の高止まりは畜産経営に大きな影響となっている。さらに、和牛素牛生産は牧草の水田交付金単価の下落及び素牛価格の低迷と併せ、大幅な所得減になっている。</p> <p>これらのことから、経営安定に向けた持続可能な産業にするために物価高騰に対する継続支援を強く要望する。</p>	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No. 7

令和6年9月9日

厚真町議會議長 渡 部 孝 樹 様

通告議員氏名 井 田 祐 二 (印)

第3回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
商工業振興について	今現在、様々な補助金や奨励金など商工業に対するサポートがあるが、商工業経営強化促進補助金の継続と拡大は出来ないか。また、キャッシュレス決済推進事業における、ECサイト運用支援事業補助金の経過と今後の見通しを伺いたい。	町長
都市計画について	フォーラムビレッジや計画中のゼロカーボンビレッジが、この先町内外の方々が住まわれると思うが、厚真町地区、特に市街地に住宅を建てたいと希望している方々もいる。市街地付近に区画を整備する考えはあるのか伺いたい。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会